

(含MP3光盘)

大学日语教程

にほんご

主編／肖书文

副主編／李雪芬

审校／阿部洋子



华东理工大学出版社

大学日语教程 にほんご

（含MP3光盘）

江苏工业学院图书馆
藏书章

主编／肖书文

副主编／李雪芬

审校／阿部洋子



华东理工大学出版社

图书在版编目(CIP)数据

大学日语教程/肖书文主编. —上海: 华东理工大学出版社, 2006. 8

ISBN 7-5628-1945-9

I. 大... II. 肖... III. 日语-高等学校-教材
IV. H36

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2006)第 098821 号

大学日语教程

主 编/肖书文

副主编/李霞芬

审 校/阿部洋子

责任编辑/苏 靖

封面设计/戚亮轩

责任校对/徐 群

出版发行/华东理工大学出版社

地址: 上海市梅陇路 130 号, 200237

电话: (021)64250306(营销部)

(021)64252717(编辑室)

传真: (021)64252707

网址: www.hdlgpress.com.cn

印 刷/江苏句容市排印厂

开 本/787mm×1092mm 1/16

印 张/18.75

字 数/453 千字

版 次/2006 年 8 月第 1 版

印 次/2006 年 8 月第 1 次

印 数/1-5 050 册

书 号/ISBN 7-5628-1945-9/H·567

定 价/29.50 元(含MP3光盘)

(本书如有印装质量问题,请到出版社储运部调换)

前 言

鉴于我国高校现行的日语教学模式基本上仍采取以课堂教学为主的系统学习的方法,而不是大批出国实地进修的方法,因而我们认为,在对基础日语教学对象进行准确定位,即锁定在对高校学生及成年人的公共日语教学的前提下,我国的基础日语教学中的语法教学应该更加注重语法体系的有机完整性和逻辑性,这是中国人在国内学习日语、建立初步的日语理解能力和阅读能力的必要条件。本教材致力于使基础日语的学习成为一个有合理程序的系统工程,首先在宏观上以基本日语语法为骨干框架,按照日语语法的逻辑层次组织学生进行循序渐进、由简到繁的学习;同时在具体教学中又以实际操练为主,辅以语法知识的讲解。语法知识的讲解不是目的,而是为顺利有效地进行实际操练服务的,它可以扫清理解障碍、培养语感,使实际操练不至于完全成为机械练习。我们认为,在这两者之间建立起一种辩证统一的关系,是符合人类认知规律及语言学习中的发生心理学原理的。这也是本教材在编写中最主要和富有特色的指导思想。

本教材在编写上具有以下特点:

1. 编排层次合理,篇幅大小适当,有效地利用了表格,直观性强。课文汉字均注有假名,便于朗读和查字典。单词均注明发音音型,并配有相应的光盘,以便学生掌握标准的东京语。
2. 内容上有系统性,尤其注重语法之间的连贯性,对相关和便于记忆的语法尽可能集中讲解,解说深入浅出,易于接受。教材最后的各种附录有利于学生复习和查阅。
3. 课文有浓厚的生活气息,易为学生和广大自学者掌握。课后所附日本社会与文化常识,反映了日本新时代的动向及社会问题。

本教材严格按照高等教育出版社《大学日语(二外)教学大纲》编写而成。是一部内容充实、形式完整、具有广泛适用性的大学二外教材,可供成年人学习者作为基础教材使用。

本教材除了日语基础知识部分以外共有 25 课,前 21 课为基础语法,后 4 课为日语原文选读,每课均由课文、单词、语法及词语解说、练习等四个主要部分组成。另外每课均附有简单的日常用语,基础部分的 21 课课后还附有日本社会与文化常识。全书总词汇量约 1 600 个,教学时数约为 150—180 课时。本教材基础部分的前 21 课,相当于现在通行的日本语能力考试等级的 3 级水平。

本书主体部分由主编肖书文执笔。李雪芬老师担任副主编,主要负责单词和部分练习及练习答案的编写,她还为教材的整体设计提出了宝贵的意见,并对各部分内容作了有效的补充,积极地参与了整个编写过程。初稿完成后,日本国际交流基金日本语国际中心的专职讲师副主任阿部洋子老师对课文内容及语法练习作了逐字逐句的

全面审核。此外,在编写及排版过程中还得到了许多老师和朋友的帮助,在此深致谢意。

由于编者水平有限,在编写中所出现的失误和不妥之处在所难免,望广大同仁不吝赐教。

肖书文
2006年6月

目 录

现代日语基础知识

一、日本的文字	1
二、日语的假名和发音	1
三、日语的汉字	4
四、日语的词汇	4
五、日语的语法	5
六、日语的词类	5

第一課 私は王です

本文	6
単語	7
文法と言葉の説明	9
一、判断句	9
二、判断句的基本句型	9
三、判断句的几种变式	9
四、“はい”和“いいえ”	10
五、领格助词“の”	10
六、接尾词“さん”	10
七、人称代词	10
八、日语的声调(アクセント)	10
練習	11
日本の社会と文化 日本国簡況	12

第二課 これはノートです

本文	13
単語	15
文法と言葉の説明	16
一、指示词	16
二、事物指示代词“これ”、“それ”、“あれ”、“どれ”	16
三、场所指示代词“ここ”、“そこ”、“あそこ”、“どこ”	16
四、指示连体词“この”、“その”、“あの”、“どの”	17
五、主格助词“が”	17
六、领格助词“の”	17
七、(体言)で、(体言)です	18

八、标点符号	18
練習	18
日本の社会と文化 日本法定节假日	19
第三課 机の上に電気スタンドと文房具があります	
本文	20
単語	22
文法と言葉の説明	23
一、存在动词	23
二、存在句	23
三、存在句的基本句型	24
四、存在句的几种变式	24
五、(体言)も(体言)も…	25
六、并列助词“と”和“や”	25
七、数量词	25
練習	26
日本の社会と文化 日本主要传统节日	27
第四課 キャンパスはきれいです	
本文	29
単語	30
文法と言葉の説明	32
一、形容词和形容动词	32
二、形容词作谓语	32
三、形容动词作谓语	32
四、形容词作定语	32
五、形容动词作定语	33
六、方向指示代词“こちら”、“そちら”、“あちら”、“どちら”	33
七、指示连体词“こんな”、“そんな”、“あんな”、“どんな”	33
八、格助词“で”表示范围	33
九、提示助词“は”表示对比	33
十、终助词“ね”和“よ”	34
十一、あまり…ない	34
練習	34
日本の社会と文化 日本的行政区划	35
第五課 私は毎朝六時半に起きます	
本文	36
単語	37
文法と言葉の説明	39
一、动词及其分类	39

二、动词的活用	40
三、动词的连用形	40
四、叙述句	41
五、自动词和他动词	41
六、格助词“を”表示宾语	41
七、表示补语的格助词	41
八、时间的表示方法	42
九、关于“何”的读音	42
練習	43
日本の社会と文化 日本的文化教育	44
第六課 昨日、林さんは休みでした	
本文	45
単語	46
文法と言葉の説明	48
一、体言性谓语句的过去时	48
二、动词性谓语句的过去时	48
三、格助词“を”表示离开、移动、经过某场所	49
四、副助词“か”表示不定	49
五、提示助词“も”表示全面否定	49
六、格助词“に”表示动作对象、目的、归着点等	50
七、接续助词“が”	50
八、接续助词“から”	50
九、格助词“で”表示范围的用法	50
十、めったに…ない	50
練習	51
日本の社会と文化 访问日本小常识(1)	51
第七課 空はとても青かったです	
本文	53
単語	55
文法と言葉の説明	57
一、形容词、形容动词的过去时	57
二、形容词、形容动词连用形表示中顿	58
三、形容词、形容动词连用形作状语	58
四、形容词、形容动词连接用言的形式	58
五、副助词“だけ”表示限定	58
六、格助词“と”表示动作的随同者	59
七、格助词“で”表示花费、材料、方式、方法等	59
八、接续助词“し”	59
九、年月日、星期的表示方法	59

十、年龄的表示方法	60
十一、同位语	61
練習	61
日本の社会と文化访问日本小常识(2)	62
第八課 日本製品は値段が高いです	
本文	63
単語	65
文法と言葉の説明	67
一、整体与部分	67
二、两者之间的比较	67
三、三者以上的比较	68
四、动词的连体形	69
五、格助词“と”表示内容	69
六、提示助词“しか”表示限定	69
七、“つもり”表示计划、打算	70
八、接尾词“やすい”和“にくい”	70
九、“ましょう”表示意志、劝诱	70
十、“でしょう”表示推断	70
十一、副词“ずっと”	70
十二、词组“あと(时间名词)で”	71
十三、(体言)にする	71
練習	71
日本の社会と文化外来语	72
第九課 秦さんが行ったスーパーは物が多いです	
本文	73
単語	74
文法と言葉の説明	76
一、五段动词连用形的音便	76
二、动词的简体过去时	77
三、主谓结构作定语	77
四、形式体言	77
五、(动词连用形)て	78
六、动词“なる”表示自然变化	78
七、接续助词“と”	78
八、接续助词“ので”	79
九、格助词“で”表示原因、理由	79
十、格助词“に”表示频率或比例关系	79
十一、提示助词“も”表示强调或夸张	79
十二、惯用型	80

練習	80
日本の社会と文化 日本人喜欢洗澡	82
第十課 日曜日に休まないこともあります	
本文	83
単語	84
文法と言葉の説明	86
一、动词的未然形	86
二、否定助动词“ない”	87
三、动词的持续体“ている”	87
四、指示副词“こんなに”、“そんなに”、“あんなに”、“どんなに”	88
五、接续助词“のに”	88
六、接续助词“ながら”	88
七、(动词连用形)たまま	89
八、格助词“に”限定状态、范围	89
九、惯用型	89
十、…ために…	90
練習	90
日本の社会と文化 日本人喜爱的体育运动	91
第十一課 日記	
本文	92
単語	93
文法と言葉の説明	95
一、动词的终止形	95
二、敬体与简体	95
三、动词的完成体“てしまう”	96
四、接续词“けれども”	97
五、形式体言“はず”	97
六、接尾词“ぶり”	97
七、接尾词“さ”	97
八、接尾词“的”	97
九、(动词连用形)あう	98
十、(活用词连体形)うえに	98
十一、(体言)となる	98
十二、(体言)をしている	98
十三、(活用词终止形)とのことだ	98
練習	98
日本の社会と文化 日本料理	100

第十二課 私はパソコンが欲しいです

本文	101
単語	102
文法と言葉の説明	103
一、愿望的表达方式	103
二、补助动词“くる”、“いく”、“みる”	104
三、(动词连用形)始める	105
四、(体言)について	105
五、“からの”、“への”作定语	105
六、副词词组“もう少し”	105
七、決して…ない	105
八、…に違いない	106
九、标点符号的妙用	106
練習	106
日本の社会と文化 日本的和服	107

第十三課 本棚にいろいろな本が並べてあります

本文	108
単語	109
文法と言葉の説明	111
一、动词的存续体“である”	111
二、(动词连用形)ておく	111
三、比况助动词“ようだ”	112
四、(动词连体形)ようになる	112
五、样态助动词“そうだ”	112
六、(体言)のほかに	113
七、(体言)に合わせて	113
八、(体言、形式体言)を楽しみにしている	113
練習	113
日本の社会と文化 汉字的读音	114

第十四課 私はバイオリンを弾くことができます

本文	116
単語	117
文法と言葉の説明	119
一、可能的表示方法	119
二、疑问句作句中成分	121
三、“という”的用法	121
四、とても…ない	122
五、(体言、动词连体形)にしたがって	122
六、(用言连体形)わけではない	122

練習	122
日本の社会と文化 日本的古典表演艺术	124
第十五課 早ければ早いほどいいです	
本文	125
単語	126
文法と言葉の説明	128
一、各种假定的表达方式	128
二、(用言假定形)ば、(同一用言连体形)ほど	129
三、なければならぬ(なければいけない)	129
四、…も…ば、…も…	129
五、(时间名词、动词连体形)までに	130
六、“らしい”和“ようだ”	130
七、处所的表示方法	130
八、指示副词“こう”、“そう”、“ああ”、“どう”	130
九、格助词“から”表示基准	130
練習	131
日本の社会と文化 茶道	131
第十六課 英語を身に付けようと思います	
本文	133
単語	134
文法と言葉の説明	136
一、动词的推量形	136
二、“ため”表示原因、目的	137
三、かも知れない	137
四、(动词连用形)てばかりいる	137
五、(体言、用言连体形)ばかりでなく	137
六、传闻助动词“そうだ”	138
七、(体言)として	138
八、どう…ても(何と言っても)	138
九、“では”的用法	139
練習	139
日本の社会と文化 花道	140
第十七課 蔡さんがオートバイを盗られました	
本文	141
単語	142
文法と言葉の説明	144
一、动词的被动态及被动句	144
二、动词“ある”、“持つ”表示拥有	145

三、形式体言“もの”	145
四、接尾词“とも”	145
五、(活用词连体形)ことにする	145
六、货币单位的表示方法	146
七、形容词及动词的连用形作名词	146
八、(体言)の話によると…(用言终止形)そうです	146
九、亲属的称谓	146
練習	147
日本の社会と文化秋叶原——世界知名的电器街	148

第十八課 先生は太極拳を教えてくださいました

本文	149
単語	150
文法と言葉の説明	152
一、授受动词	152
二、授受动词作为一般动词的用法	152
三、授受动词作为补助动词的用法	153
四、格助词“に”表示动作的名义、理由	153
五、接尾词“化”	154
六、同位结构	154
七、(体言の、活用词连体形)ような感じ(気)がする	154
八、それは…からです	154
九、これは…ではありませんか	154
十、(体言)にとって	155
十一、(动词连用形)ている間に	155
十二、(活用词连体形)ように	155
十三、(动词连用形)たらいい	155
練習	156
日本の社会と文化神田旧书店街	157

第十九課 親たちは子供に音楽や絵画などを習わせます

本文	158
単語	159
文法と言葉の説明	161
一、动词的使役态	161
二、接续助词“ても(でも)”	162
三、提示助词“でも”	162
四、并列助词“か”	162
五、(活用词连体形)一方(だ)	163
六、(活用词连用形)てもいい	163
七、(活用词连用形)てはいけない	163

第十八、文语否定助动词“ず”	164
第十九、(活用词终止形、简体句、形容动词词干)とは限らない	164
第二十、(体言)に対して	164
第二十一、(动词未然形)う(よう)とする	164
練習	164
日本の社会と文化 富士山	165

第二十課 急がば回れ

本文	167
単語	168
文法と言葉の説明	170
一、动词的命令形	170
二、终助词“な”表示禁止	171
三、 $\left\{ \begin{array}{l} \text{(动词连用形)てくれ(肯定)} \\ \text{(动词未然形)ないでくれ(否定)} \end{array} \right.$	171
四、(动词连用形)なさい	171
五、(体言)を(体言)として	171
六、…にしても…にしても	172
七、并列助词“とか”	172
八、(体言な、活用词连体形)のではないか	172
練習	172
日本の社会と文化 日本文学	173

第二十一課 切符はお買いになりましたか

本文	175
単語	176
文法と言葉の説明	178
一、关于敬语	178
二、尊他语的几种常用形式	178
三、自谦语的几种常用形式	180
四、(体言)によって	182
五、(活用词连体形)とおおり	182
六、接续词“ところで”	182
練習	182
日本の社会と文化 日本的宗教	184

第二十二課 衣食住

本文	185
単語	186
文法と言葉の説明	188
一、(体言)になくはならない	188



二、动词“する”表示人为改变状态	189
三、(体言)において	189
四、(体言)によって	189
五、…といった	189
六、副词“なかなか”	190
練習	190

第二十三課 抗議する義務

本文	191
単語	192
文法と言葉の説明	194
一、判断助动词“である”	194
二、“こういう”、“そういう”的用法	195
三、助动词“べし”	195
四、…に限る	195
五、…というのは…からです	195
六、(体言、活用词终止形)というより(も)、むしろ…	195
七、…でなくて、…です	196
八、…ばよい(…ばいい)	196
九、…とか…とかいう	196
十、副助词“くらい(ぐらい)”	196
十一、“という”表示概括和总结	197
練習	197

第二十四課 なぜか —理科—

本文	198
単語	199
文法と言葉の説明	201
一、零和小数的读法	201
二、格助词“に”表示增减到某一数量	201
三、…でもない	201
四、みるみるうちに	202
練習	202

第二十五課 友だち

本文	203
単語	204
文法と言葉の説明	206
一、どんなに…であろう	206
二、…でもあり、…でもある	207
三、…を必要とする	207

四、动词“得る”的用法	207
五、…ということは	207
六、…と共に	208
七、副助词“まで”	208
八、運がいい	208
九、…ばそれまでだ	208
練習	208

附录

一、参考译文	210
二、动词活用表	226
三、形容词、形容动词活用表	228
四、助动词活用表	229
五、助词归纳表	230
六、练习参考答案	233
七、补充练习(附答案)	248
八、总词汇表	256
九、补充词汇表	279



现代日语基础知识

一、日本的文字

没有学过日语的人,看到日本的文字中除了有许多字母,还有我们中国人熟悉的汉字,于是对日语的好奇心和亲近感油然而生。

古代日本没有文字,当中国的汉字传入一衣带水的邻国日本后,开始日本人是将汉字作为日本语言的一字一音的表音文字使用的,后经漫长历史的千锤百炼,日本人得以驾御汉语并逐步改造了汉字,最终利用汉字创造出了自己的文字——日语。日语中的那些字母叫做假名,“假”是“假借”、“借来”之意。现代日语的文字由假名和汉字混合而成。

假名有平假名(平仮名)和片假名(片仮名)两种写法。平假名飞舞流畅,由中国汉字的草书简化而来,用于一般文章书写;片假名稳健有力,是撷取汉字楷书的偏旁部首并加以改造而成的,用于记录外来语和特殊词汇。另外,日语中还有一种用罗马字拼音的表记方法,它多用于拍发国际电报、书写商标和名片等。

二、日语的假名和发音

现代日语只有四十六个假名,四十五个音。这四十六个假名的发音为清音,其中有部分假名在清音的基础上标以某种记号还可有浊音、半浊音的读法。假名“ん”叫拨音,除了拨音“ん”不能单独构成音节外,其他每个假名都代表一个独立音节。

清音:把清音按发音规律排列起来,组成十行,每行五个假名,或称五段十行。每行每段都以第一个假名命名,如:“あいうえお”叫“あ行”,“かきくけこ”叫“か行”,“あかさたなはまやらわ”叫“あ段”,“えけせてねへめえれえ”叫“え段”等等,以此类推。拨音

“ん”列在行、段之外,这样形成的图表叫做“五十音图”(五十音図),也叫做清音表(见表1)。五十音图中有两个假名同音,即“を”和“お”。现代日语的“あ行”和“わ行”中有三个假名同音同形,即“い、う、え”;“や行”中也有两个假名和“あ行”同音同形,即“い、え”。所以,五十音图中实际上只有四十六个假名,四十五个音。“あ行”的五个假名“あいうえお”称作元音,“や行”的三个假名“やゆよ”一般称为复元音,其他各行假名的发音都是由辅音分别与“あ行”的五个假名拼读而成。

日语词典是按五十音图的顺序排列的,动词词尾也是按五十音图的行、段规律变化的,因此按行按段熟背五十音图不仅只是学日语必须经过的第一大难关即发音和记单词的问题,更是能否顺利闯过第二大难关即日语动词变化的重要前提。

浊音:か、さ、た、は这四行假名除了清音的读法外,标上记号还有浊音的读法,“は”行还有半浊音的读法。浊音在假名的右上方用符号“゛”表示,半浊音在假名的右上方用符号“゜”表示(见表2)。浊音中有两对假名同音异形,即“じ”和“ぢ”同音、“ず”和“づ”同音,现代日语只用“じ”和“ず”。

鼻浊音:在现代日语标准东京语发音中,“か”行浊音如出现在单词的第二个假名以后(即只要不在第一个假名位置上),一般都要读成鼻浊音,即“か”读作(nga)、“ぎ”读作